

# 小さな室内楽 in 関西 2017

リコーダー

本村睦幸

チェンバロ

三和睦子



～ ナポリとドイツ ～

- E. マンチーニ:リコーダーソナタ 第12番ト長調
- D. スカルラッチェ:チェンバロソナタ K 87, K 27 ロ短調
- D. スカルラッチェ:通奏低音付きソナタ ニ短調 K. 89
- C. P. E. バッハ:フルートとチェンバロのためのソナタ ニ長調 Wq 83

2017年 8月5日[土]

休憩なし60分のトークコンサート  
19:00 開演 (18:30 開場)

ノワ・アコルデ音楽アートサロン

豊中市服部本町2-5-24

<http://www.ne.jp/asahi/noix/accordees/salon/index.html>

阪急宝塚線[服部天神駅]より東へ徒歩5分

リコーダーの本村睦幸が、東京・中野のSpace 415を中心に、より親密で気軽なサロンコンサートを目指して開催している「小さな室内楽」シリーズ。関西では、ノワ・アコルデ音楽アートサロンでお披露目です。バロックの小さなアンサンブルは、お話も交えながらの和やかな場でこそ、深い魅力を味わえるはずです。どうぞお楽しみに。

全自由席 ¥3,000 要予約

■ご予約・お問い合わせ

lusthof.concerts@gmail.com デ・ルストホフ

080-3157-4992 弥永

06-6862-8855 ノワ・アコルデ事務所(平井)

### 本村睦幸 Mutsuyuki Motomura (リコーダー)

アムステルダム音楽院卒。W.ファン・ハウエらに師事。アムステルダムを拠点とする十余年に渡る活動を経て、2001年に帰国。リコーダー音楽が花開いたルネサンス・バロック時代の室内楽の楽しみを現代に活かすことを夢見て、愛好家の方々にとっての聴く喜び、奏でる喜びの双方を見据えた活動を展開している。2009年には「東京リコーダー音楽祭 2009」（読売新聞社主催）のディレクターを務めた。現在は、リコーダーに本来の小さなサロンのあり方を探る〈小さな室内楽〉シリーズを東京での活動のベースにおきながら、リコーダーの様々なレパートリーを網羅的に取り上げる〈本村睦幸リコーダーシリーズ〉や、古楽器に限らない多様な演奏家との共演、現代作品の委嘱などをも通じてリコーダー音楽の可能性を追求している。CDに「オランダバロックの愉悅」、「バルサンティ:リコーダーソナタ全6曲」、「無伴奏リコーダー 600年の旅」があるほか、昨年、CD「テレマン:無伴奏フルートのための12のファンタジア」に加えて、同曲集のアルトリコーダー版を全音楽譜出版より校訂出版している。ホームページは、<http://mutsuyukimotomura.com/>

### 三和睦子 Mutsuko Miwa (チェンバロ)

桐朋学園大学古楽器科及び同研究科修了。相愛大学古楽器科非常勤講師を経て、兵庫県新進芸術家海外留学助成事業の1期生として、ベルギー・アントワープ王立音楽院に留学。最高榮譽賞付ディプロマを得て卒業。オーストリア・スティフトメルク古楽コンクール特別賞。1996年よりブリュージュ国際古楽コンクール公式伴奏者。ソリストとしてブリュージュ国際古楽祭、ユトレヒト古楽音楽祭、フライブルク国際音楽祭などに出演。室内楽奏者として、イル・フォンダメント、ベルギー・フランドルオペラ座、ブラジル・サンパウロ市立劇場などと共演。1999～2006年アントワープ王立音楽院講師。2006年文化庁芸術家在外研修員。

